「旅の『新しいカタチ』を創造し、需要を拡大」

来ないと損するイベント 商売繁盛の種を見つけて 関西経済のプラスになる

田川　久保　清野

日本政府観光局（JNTO）
清野　智理事長

田川　外国人客を送り出す海外の旅行会社から、われわれがお客さんをしっかり保護できるかどうか、必ず確認される時代になる。

久保　災害が起きたときと起きた後の行動計画をあらかじめ作っておかねばならない。

清野　私どもの顧問をしているデービッド・アトキンソンさんから、災害が起きた後のわれわれの対応が、訪日客がリピートするかどうかの分かれ目になると指摘された。

田川　今回、ラグビーのワールドカップで海外から50～60万人が来るといわれている。ツアー以外のフリーで来る人もいる。約1カ月半、日本のどこかを動いているが、捉えられないところもある。これは目に見えないリスクだ。

久保　胆振東部地震の影響で、札幌市が旅行者対応に一生懸命取り組み始めた。全国の自治体や観光関係者は学ぶところがある。

――今年8月の訪日外客数が発表され、前年同月比2・2％減少。特に韓国から48・0％減と大きく減少した。

田川　先日の日中韓の観光大臣会議では活発に交流することで一致をしたが、なかなか先が見通せなくなっている。

韓国市場の動向は、特に地方に影響する。既に九州や日本海側で影響が出ている。

韓国からの訪日は昨年およそ750万人。ここまで伸ばすのに多くの人が努力してきた。その努力を無にするわけにはいかない。民間同士の交流が必要だ。政府は政府としてやるべきことがあるが、民は民として、やるべきことをしっかりやりたい。

清野　われわれは一喜一憂しないで、できることからやっていく。国内はもちろん、韓国の仲間にも呼び掛けて、できることから丁寧に事業を進めていくことが重要だと考えている。

◇　◇

――ツーリズムEXPOジャパンは今回、初の東京以外での開催となる。見どころや従来と変わった点は。

田川　昨年までの会場（東京ビッグサイト）が五輪、パラリンピック開催の関係で使えないこともあり、今年、来年と東京以外での開催になった。今年は大阪、来年は沖縄での開催となる。

初の東京以外での開催と、実行委員長として心配をしていたが、おかげさまで数字が良く、現時点（9月19日）で想定を上回る1516ブースの出展が決まっている。まさに西日本のゲートウェイであり、どこへ行くにも便利であるということ。

ポスターをバックに事業の成功を誓う3氏

事業の成功に確かな手応え　田川
テーマ別観光の出展に注力　久保
ファムツアーで魅力理解を　清野

ただ、増えつつある。東京での小間数に迫る勢いで、うれしい悲鳴というか、手応えを感じている。

理由として、「天の時」「地の利」「人の和」という三つのキーワードを挙げたい。

天の時とは、一つはG20が開催されたばかりで、今はラグビーのワールドカップ、来年以降はワールドマスターズゲームズ、万博と、続けざまに大きなイベントが開かれる大阪ということで、今がPRの場として最適であるということ。

地の利とは、関西の財界や自治体の方々にかなりの協力をいただいたこと。

まだ、準備段階だが、かなり成功の予感がしている。

久保　田川会長のお話通り、関西の経済界の方々の熱意を強く感じている。私も当初は心配していたが、出展の呼び掛けをはじめ、中身の充実にかなり尽力していただいた。

特に経済界の中でも、大きな影響力のある鉄道会社のトップの方々に先頭に立って、呼び掛けをしていただいた。

今回のツーリズムEXPOジャパンは、前回同様、「テーマ別観光」の出展に力を入れている。地域や組織の出展にとどまらず、それらに横串を刺した「産業観光」「酒蔵ツーリズム」「アドベンチャーツーリズム」など、テーマ別観光の出展がさらに充実してきた。

地域での二次交通が課題になっているが、今回のツーリズムEXPOジャパンのツーリズムプロフェッショナルセミナーの一つとして、MaaS（マース）のセミナーも行う。これは現時点で、かなりの聴講希望者が来ている。

韓国の話が出たが、今年も大きくブースが出展される予定だ。韓国に限らず、出展者との交流を積極的に進めていただきたい。

展示だけでなく、セミナーもバラエティに富んでいる。ぜひ、参加をしてほしい。

久保　関西の経済界の方々には大変なご尽力をいただき、改めて感謝を申し上げたい。

観光に関わる技術が著しく進歩している。今の観光のトレンドをつかむために、田川さんの言葉通り、「行かなければ損をする」イベントだと思う。「今」だけでなく、将来の商売繁盛や地域振興の種をここで見つけてほしい。

清野　久保さんの言われた通り、関西の経済界の方々がものすごい努力をされた。皆で感謝したい。今回の開催は、関西経済にとって必ずプラスになる。

自分の地域にどう、お客さんを呼び込むか。今までと同じやり方では限界がある。違う角度から光を当てれば、新たな展開も見えてくるはずだ。新たな魅力づくりに地域ぐるみ、広域連携で取り組んでいただきたい。

清野　JNTO主催の「VISIT JAPAN・トラベル&MICEマート（VJTM）」を同時開催する。海外のバイヤー、国内のセラー、それぞれ約300社が集まり、日本への旅行商品造成や送客に向けて商談する。セレモニーではなく、担当者同士の具体的な商談の場だ。

ツーリストEXPOジャパンに合わせて行うのは今年で4回目。毎回、参加希望者が多く、断腸の思いで応募を締め切っている状況だ。会場を広くしたり、会期を長くしたりすればよいのだろうが、それはなかなか難しい。いずれにしても、双方に効果があるからこれほどの参加希望者が集まってくるのだろう。

併せて、海外のメディアを集めたファムツアーも行う。全国に行っていただくが、今回は関西開催ということで、関西に特化した特別プログラムも組んでいる。京都、大阪というゴールデンルートは有名だが、兵庫、奈良など、その周辺も見ていただく。今までとは違う観点から、関西という地域を理解していただくことを考えている。

田川　今年も世界の観光大臣による会議が開かれる。昨年は13カ国から集まったが、今年はすぐ後にG20観光大臣会合（10月25、26日、北海道倶知安町）が開かれる関係で、18カ国から参加する予定だ。ツーリズムEXPOジャパンの中でも、特に重要視している事業の一つだ。

展示では、通信、不動産、流通、教育、金融など、さまざまな業種が出展する。ツーリズムのすそ野の広さを証明する形だ。IR（統合型リゾート）関連の出展もある。来場者は大きなビジネスチャンスを見つけられるはずだ。

久保　回を重ねて、いち旅行に限らず、観光に関わる総合的なエキスポと言えるようになった。これで関西の経済界の方々にも、より強く興味を持ってもらえるようになった。

田川　昨年は開会式の日が、たまたま台風で閉鎖になった関西国際空港の再開の日だった。エキスポが関空の復活をアピールする場にもなった。今回の関西でのエキスポも、改めて「日本のゲートウェイ、関西」をアピールする場になる。

昨年は2025年の大阪万博開催を目指して「ロビー活動」も行った。世耕大臣（経済産業相、当時）にお願いをした。海洋汚染の問題をすごく気にしていた。これもテーマの一つになりそうだ。

清野　環境保護と観光をいかに両立させるか。沖縄に限らず、北海道や、日本全国で課題といえる。

久保　沖縄は海そのものが観光資源だ。環境保護というテーマはいいかもしれない。環境省を巻き込めば面白い。

田川　小泉進次郎大臣にぜひ、来ていただきたい（笑い）。

◇　◇

――最後に、観光業界関係者へメッセージを。

田川　初めての大阪開催。相当考えて、プログラムを作りこんでいる。来ないと損しますよ（笑い）。

清野　JAFナビ　検索
詳しくは、JAFナビで検索

JAF
全国のJAF会員 1,952万人に地域の魅力をPR。
モデルドライブコース 5,000 以上。あなたに合ったドライブルートをご紹介。
安心のロードサービス。24時間・365日対応！
JAFはドライブで地域の活性化を応援しています。
全国約47,000カ所の優待施設も検索できるスマホアプリ「JAFお得ナビ」もあります。
HPで市町村いちおしの名産品も販売中！
全国約 47,000 カ所で優待サービスが受けられます。
全国554の市町村と観光協定を締結。JAFホームページで市町村の観光情報を発信。
2019年8月末現在
一般社団法人 日本自動車連盟（JAF）
〒105-0012　東京都港区芝大門1-1-30　日本自動車会館

旅が、未来の わたしを つくる。
www.tobutoptours.co.jp
スリリングだったり、とてつもなくダイナミックだったり、思いもよらぬ出逢いがあったり、かけがえのない何にも勝る感動と遭遇したり・・・そんな旅のひとつひとつが、あなたの心を育て、あなたの未来を素敵に変える きっかけになりますように・・・新しいたび 私たちは真剣にプレゼンします。
東武トップツアーズ
東武トップツアーズは、2020年ドバイ国際博覧会 日本館に協賛しています。
JAPAN EXPO 2020 DUBAI